農家の奮起を望む

い。而して人間のこれが射策 殿は水器も強想せればならな

援英に必死の裏面

Ø)

脆弱點

大澤吉五郎

が、米國は世界産組の年分以上

が海外に埋がねばならないいので、米國はどうしてもこれ 裏世の代用品はまた籤明されな高級品でなければ役に立たない

使用する必要品で

た、然るに米頭の軽額

使用するが、國内の生産とついても世界生産態のといても世界生産態のという。

るにニッケル及びクロミアムがな 造が出來るか、獺纒の合金をつく

いとしたらどうするか、ツール・

スチールの製造にタングステン

近代武器の原料皆無

現象の疑惑下に描されてある

米國の南洋電影計畫は一九四七四年に完成すべく、これと年を同じて九二八年に始まつた米國の

尨大豫算の實行難

西南市十キロ)の敵師地に對し応復攻線を加へ劉師地ならびに兵名を徹底的に襲略、さらに軍策軍

・○○美地四日同間 | 中支艦艦艇道部乗業―美船部艦長の罪るる基準艦送船艦は四日中間米州 および形合 (向れる港間で)を開撃。原用場合よび対策部分が開発を収めたり

、中支に活躍

株州、雷打石、許家嶺を猛爆

務侵官は二日記者職との定僚會見

戦史不滅の山岳戦

K

の強減が出動して高減の空中振発 の強減が出動して高減の空中振発 の強減が出動して高減の空中振発 の作戦ではあり、我軍も機械化部

- 際り窓んに食棚敷一が、これによって鯔の薬化撒取あしてബ暇の窓中飯窓) この総州大き轍と比べられてあるごこを答めた、多數 線像のない種の大戦寒を收め答っ

類例のない程の大戦巣を収め答っ

されたことが判明した 兪原時の響ある保安隊のため銃殺 いつて驚いたといふ話もある は占調部門を映像しないのか」と

こも一角今度の作戦は最近

りを示してゐるのを見て『日本軍

察隊と内乱、同志討ちなはじめ、 **霊取の進攻を前にして浙江保安警** 中隊長の営により第百九十四師は

件び兩國の交通・通信上のよりと

【東京電話】日茶関係の製造化

泰國に遞信駐在官

き姉値をはかるため返信省では今

関るという計解にな して職家を鑑み職前に使る実際にな 、という計解にな して職家を鑑み職前に使る実際による、総部幅重兵四名が自由のである。 のは、日本のである。

が同涌線の職労を通過の際、日本

が友野歌隊に投降し來つたが、 四師の中隊長徳皷以下州五名が我 光頭に白頭を揚げて

の過りに見て掀戦の歌を作る者があたものもあつたが、日本重の七

れた成職震感戦の際、敵第白九十一般西南方地區一帯にわたつて行は

て遂に派去した【事演=放ウイ ム一世は四日午前ドーハンにおい降つてゐたドイツ際帝ワイハベル

(パム一世)

【寧波四日同盟】去月三十一日寧

長陳德法銃殺

にしないといふので、高い山頂から頭を養見して一時に「どの安全形も書るしく稀帯となっこの四、五日といふ」の中原作職の軽勝といへよう。又「開電鷹後駅の観撃旅場」西安ならの観影院を開へ「戦の塔田県下を行つたことも今度」単は使じてき強くされ、剰へ衝得

ると彼等は貧るやう

農殿的打磨を興へるといふ便もあ

ことも特徴の一つで中には英米の

師長以下無難の勢かった

なった響である

敵百九十四師

精が石にとっては個し壁い担戦ととの安全性もあるしく稀様となり

能量表によれば過吸來危重

【ベルリン四日同盟』DNB通信

カイゼル逝く

たが、今次作戯におかる戦駆は脳の強弾が際五萬、神殿称三萬五十など誠に戦へた指索は首偶者を合して十萬に差し、徐州大(東京電話)大本婆護軍報賞部では去る五月が町以来、山青省層部に制語せる中原作戦の戦災につき四日午後四時だの派く尋灸

自働小銃約一萬一干災、各種彈樂六十萬簽、鹵獲兵器の主なるもの野、山砲、迫撃砲など約 る中原會戰はその第一期作戰を終り、更去る五月初旬以來、山西省南部に展開せ

華北の治安こゝ

中央系策源地一擧に覆滅 談長部道報

勞働統計調 勞務動員等に不可缺の資料蒐集 本年から毎年

脱に向って突進し

蘭印關係は不變

ハル米國務長官言明

講が英、開頭に立つ

シンデケート献は従来戦銀代代表)
友の四信託により総成されてモ

利原鐵山認

江水篭が〇〇萬キロの淡電を開始が出の像定であり、電流も最近部川 興露館に建設中で手内には事 滿電社債引受け

務官更迭か 後任にヤー 後年にヤー

件を中心に和平問題に對する英國 | は對英援助を今後、より積極化す | シンデケ

る問題というよりは、将死の見透

・ 勝地に 標大された ・ 勝地に 標大された ・ 勝中であつたが、 敷目即上試験 ・ かり回址の計量 ・ が出した。 いも同址の計量 ・ がり回址の計量

郷社は二千萬種を加回

が本位で成績外第では自家用ののよう。 最近の間は主として自家用の歌編 の一覧作家を行ふものであるが、

肚を傳へるのが大便の重大使命

は大使婦國の使命重大

判しては適信官官監

|雑漢歌談會における|

で見へられた ものとし 感に刻するはつきり 紅き明侠なる回答が

、羅到立の黙を呈したけに、融論の中心とな 手編戦、清単南沿間 羅洪先航出版 羅一

番 たの連りである。 たのでは第三とはいては新潟北野選出 を成のには第三とはいては新潟北野選出 間 鮮緑は華津七町、東鷺北野湾は のにして海外海側の推参にしたる場合 これが健康のの機を亡たる場合。

はその際において表演するととはその際において表演する場別を加せいては日中の情勢では早恋道現は困嫌なるの情勢では早恋道現は困嫌なるの情報を確定と開始しまれが、選びを知せんとすが ので近く歌刊になるものとからっれて思る

件 羅 對 立 解消 新潟線羅津、敦賀線淸津先航

遞信當局日發母考慮中 の日本催ルート製設會長宛回否は一ついては大概認能層であり、服実 思る には支職を來さぬものとみられて

調中であるが、この製練事業と、関連を五倍の五百萬圓と増設中間利原職山では現仏の査本金百

し種々要談した 宮本法務局長 福岡、大分、宮 福岡、大分、宮

半層政治の官邸に指添焼器を共り

である。
である。
である。
の任地バンコツクに赴く豫定。
である。

原氏を招待日本の大学南総督、久田郷野江四南総督、入田郷野江四

の東上中の朝鮮總督府法務局長宮 二十五分特部「ふじ」で下腕者、 の司法施設機祭のため四日朝九時 宮崎、十一日大分各地を観察し、 た、四日から七日まで帰ること 同士時丁五分門司鞭、應多に配つ 本元氏は福尚、宮崎、大分三縣

脳財する豫定である 大村滿鐵總裁東上

十二日後上駒出版の關簽連絡歌で

王朝令出席のため石本被曹役を 夕刊後の市況

酸増資調整をはでは

十月殿 三克 十月殿 三六 八月殿 三克 九月殿 三六 十月殿 三克

八人川

〇市木学製氏(京城府社会課金) 初任検渉に四日本社 の四川貴一氏(代線士)四日々大 晩~で入城備的国へ ◆關口聯氏(新任富銀道內務部長) 家族同年,九日午後七時十八分 京城聯灣什豫定

北鮮より入城備館屋へ・七日まの田辰次郎氏(産料理事)四日

新任保沙のため四日水吐 ● 新任保沙のため四日水吐

本日朝刊四頁

ナルの二〇%、タングステンの
・一〇%、高級監世の形んと系部
・ 本が治的化ニットロール・した。

「世に与ったはいるでは、実験の関係が軽いた中したの次域の電台が緩いた中した。

「現たった域域の電台が緩いた中のでは、実験とれてもなるを書よい。更には大きなないのだするである。

「は、一般によれたもればならないのだけるである。

平型ゴムベルト V型ロープベルト 京山工人株式會社組織出張的 京城府黃金町四丁目九一 齊獨 英國際黃旗體黃軍



してゐるが、國内の壓脈は

米國の弱點甚し

数は道動は最早観覚より七千段校。なつてある

と」なった、なけ大僧に出場

日本の警直、関節が設は銀鎖する膨素に異常な影響を興く由二中井九階ホールに蓋を明けたが発しくも力頭い非常時

【签山】繁穀の虹く本社主催「羅進日本既」は二日から釜

各種の緊急重要施設

して恩俊朝賞をはなれた曹切年の際にも一名ついの専代職員を配置

【平線】温瀬に進速する所政に図】部に民間實が代行成などもが出る

部納齢単等の出しがある、祭曲な 一断盛大に催す害で祭典中は弱い 伸びる平壌に悩みあり

る果里要服器を協願とする各種施 限されてゐる、既ち東平脇に おけ

至面的に周帯しつくあり頭る軍

青少年の指導

精神訓練に重點

温養は時間の重大化とと

『養は時間の重大化ととも 聖整的増重ぶりを現しこの農業期間後の声が年らにおける 成した、その後各農業はまた/

國民學校に專任職員





| 大人名の敵は無部部が終版|| 行・正元山地方、祝安、「原村南議 一行・正元山地方、祝安、「原村會議」至参開連書書車込の総司日、「日本の職別、「日本の職 電話申込減る

診療、映畵班派遣

半 選遞信局の親心 慶北でも「大邱」鍛後國慶北でも「大邱」鍛後國際は今十二日中江國 【大邱】 総後國 することになったので廊よ本格的

計量中であつたが、駆上取染

り道内生産は増大したが、これに 惡質の木炭商 掃を期す

常會指導「原州」郡職盟

科學の神秘を解剖

世界に誇る朝窒の肥料製造法

権威者を招き公開

黛女子瞅鞭大曹等を開いたが

を影響する歴紀であった、な

自作桑田に力瘤

Bの補給が必要です。 米病」を豫防するためには

公外期际1131

けてビタ

いろく一の故障を惹き起しが ミンBの消費が激増するため 特にこれから夏にか

高真殿と機械材料

失業者轉業者には悪いのと問題ものと思いると言う。

大倉有機與所宛

重ですが……これを完全に し且つ疲勞、脚氣などの「白染養化して、體力を旺盛に

米飯は精力源として

て甚だ貴

只城日報·社會開願

石協商事株式舎社の番

製作工場が整済を表現を表現して、一大学の一般のでは、一般ので

新理士 甲 斐 直 京城府傑并町二丁目 1 七八 晶

特 別 案 内

株券印刷

女事務員募集 女事務員募集

にような に勝った。 に勝った。 にいました。 のでは、 、出張所主任見習

雅大 京城等地ででしておか 東京本島三〇八一番 選

釜山通過團體

空への知識普及

國民校で模型飛行機講習的

本都牛馬軍組合では五日午後四日

から邑公曾堂で同組合の郷言宣傳

松村忠南知事

15、東海後山支店長)

部落生擴に拍車

じて丁野常仕を行ふ密である

先が第一に

必要なも

科内的 阿語明東印

昊基川白 計學医 九次四三(3)話電

E B 1 7 7

#三月三十一日現在3

田本 (日本) 子女共司七 (日本) 日本 (日本) 日本

4 .

限です。

生產力

事業。現住内外に構成ある事業、現住内外に構成ある

雜

件

本府から補助費支給 れて大邱麟を通過北行したが・こ 一社ひのため同旦上 赤貧中から赤貧中から

校を設備する運びに至り同里で

魔場所を影響したが校舎股票

開校されるものと見られてゐる

金密輸製る「紫

即一時から末落園民圏冷講堂で賦り、即一時から末落園では一日愛園日を期し午

時的會したが、整理更強と影師は、中學では、我等の核管は我等の手腕背會を開催し大統分器に午後六一「大田」去る五月開校された供好 學徒の勤勞作業

各郡に檢査の改善を通牒

鬼塚圓成(二等)西原商組(三男を記)のでは、「一年)のでは、「一年)のでは、「一年」のでは、「日本」のは、「日本」のは、「日本」のは、「日本」のは、「日本

下水溝設置

旺盛な體力から湧き の擴充も可能です。 かくしてこそ、始め 出る活動力です……



エビオス錠はビタミ 複合體の濃厚な天然の給源で米 飯を榮養化し、活動力を旺盛に するため最も効果的です。 ることが大切です。 連用して、その補給に心掛り ちて……今からエビオス錠を Bi Bi

选 株式會 店社 雜

看

女店員募集

本部で変形が、対している。 電話責買は 京日案内

高眞機と材料版 3 田 美色 皮膚淡尿 性病科 医学嫌士 渡邊 置

ラン 前変に開き返差 大阪市北岛南流的交叉 大阪市北岛南流の交叉 ・ 一次・ 一次・ ランン 大事将員採用
女事将員採用

全帆群洋服路工和台駅台會会帆行車路一丁旦三四

明治製業實店

晩年は日本禮讚者

つと海に「影響の底に乗つた人々が艶髪成行」察聴の意向を拝続して見るー

断乎、能りならぬぞ

人野總監から烈々たる感謝の辭 山崎翁感激の送別會

悩む鍬の婦人に朗報

馬牛猫犬

害虫駆除に

二萬圓持ち逃げ

頭が残つ

歌地の反縁さんや軍馬の割由退治

随った。

田極のお手牌ひをな 口歌六十七名は三 着

金 士 商 店 泉城店 泉城府西市町一四部地 海路角山 教经籍 清津店 漁納米軸 五二番地 東路第4 3577年

の爪庫なる案内によりれに願へ終って各班配 、それと、野曜夏足

愛知縣豊橋市西八丁フ

日本醫藥研究所

わらり無代進星

倉里四六所在北瀬山文

10,142,883 53 2,110,232 194,006 87 74,990 71 446,328 41 6,834 00 1,086,654 85 1,210,682 64 508,994 84 203 34 15,785,991 33

5,000,000 0 4,030 0 5,000 0 10,450,000 0 50,749 50 38,255 33 17,425 13 220,131 07 5,785,991 33

同鑛業株式會社

とは管内の一般住のドナフスが防狂 マス 京城館 デフス際防汗射に デフス際防汗射に デフス際防汗射に アスト四日まで六

合 一定業典 · 人切別合 一定業典 · 人切別合

本社 京城府太平通一丁目拾九至地

野球界特輯

國際聯盟は子供の遊戯ご痛罵 **敷**奇を極めた生立ち

へたドイツ騒筋カイゼルの最後は | 軍の戦災に割削してあま

鋭い才氣の悲劇

ミックス

お歴々が聖鍬 中樞院から大學出動

白萬の慰問袋

大日本青少年團から

親英派暗殺計畫 眞向から否認!

『公文起案の基

鍬の半島青 城南大門通一丁目上町 内の野戦となつてみば路側防止撃國別し

■を企て郊人を備ならびに

振奏 る第十一回公判は三日午前九時半年の大学では

「東京電話」

郷券が重点

服装計

服本問題

一郎氏令

一部九時半年

では、一部九日本

では、一日本<br /

解組々の組織で終安倉 行我等の手で防止**々**と 日間曾の七千剛を報 脚を下いれ大口

つ用心を助けられたり助け火災の後間ともなり。耳に 後の巡回に影響も影をひ ある

用化粧水の汚れを落し いふの天氣 ふわけで町内からも ŋ

(本價壹 圓 ※

品賣發邊田

海鷲、北盤江吊橋を連爆

果然、對英戰

『積極化



せ

さし製薬本舗

東京市小石川

大大 五三 - 國子 #

一夜もまだ明けき

風變つた作用

こんな方は一刻を早く

and the second second

く。 野瀬の本庫、 野瀬の本庫、 野瀬の本庫、 野渡の 留

せり立ちる機はそれに反

12 解析が推薦に権力が依然がよって、解析が推薦になると、然に奏分がセイセイし、象恋がモリー がもイセイし、象恋がモリー がもイセイし、象恋がモリー の がになり 世紀が は日に見えて 解析が は日に見えて の がになり 財産が は日に見えて

紹の唯罪では議論してゐた。

悪した

〇度総進まず間勝弱き人 〇度総進まず間勝弱き人



きのふ 諮問委員會で決定

歌下は、熊手をもつて卑 地元は行力知れず、着数 地元は行力知れず、着数 地元は行力知れず、着数 について対ち続された。 でかいで、立れを黒の り付け歌歌をあげながら



燃となった。

、 部に俯瞰してみ となり、 一部は逝 となり、 一部は逝

能なく適りぬけて

製の子師に増加されて参るもので 製の子師に増加されて参るもので

か、火の響となって、 のさけび、忽ち、耳が出たなって、 のであわて、、飛び出で、あわて、、飛び出で、あわて、、飛び出で、あわて、、飛び出で、一般解ななって人の変がなって人のであって、一般では、であって、一般のでけび、忽ち、耳がかざった。

胃腸は弱り、

頭を呆けさせる。春に多い便秘者特有の食せタレ、頭朵の声りか、古便は毒素を發生して胃腸の懈らきを狂はせる許りか、古便は毒素を發生して胃腸の懈らきを狂はせれ変 便秘は悲惨だ。長さ二十尺の腸管にたまつた泥狀

て腐り 頭は呆ける

悲惨な 初夏は古便が蒸れ

سندها والكراك المستخطية والمناد

大野橋村(書)

は際行属家の発力不足を組み多道とは際行属家の発力不足を組みる道とは際行属家の発力不足を組みる道

全半島を擧げて 多彩な記念行事 近く實施要項を通牒

私鐵從業員にも 吹さ込む。軍人精神 職域奉公の 意氣を振作

れ出る。水道

青年隊員お手柄

盛夏を控へて京城府民に吉報!

但し無駄使ひは禁物

変の刈取り変の刈取り

社會事業に盡力。

分立時代は過ぎた。

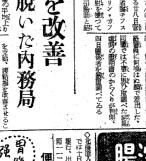
久原さん ひよつこり來城

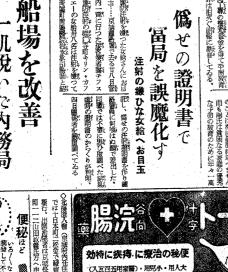
が難の渡船場を改善 肌脱いた内務局















10日至

· 宗霍大郎







内外金剛山へ

適寝台車を運轉

大同工専の資金に

平南教育界に 相次ぐ 朗報

淨財十萬圓を寄附

桃屋の

長島龜喜氏長男 作らっきょ

5日より 8日

ドコー

n

7



相能開業之間

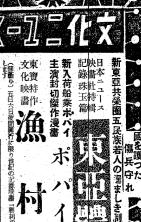
班美谷養子。 瀬花久子 サールスター

ム・ウェ

一ルマン監督

英國でも實





守た れ

非公開製器圏に付一般圏行は中心

息

五日号原目交化映

現代大家新作展

學生論文募集日本國際協會

に各番音詞大家の作品が特別・田礫されて、多大の関心の機はれ

あすから府民舘で開催

日(日)まで三日間東京の博美僧

燈滅明

天人は人の世の女性の典型

覚えさせられるのでした。 たどさたく思ひます「京城 を思うて若さ人々のすべ 科學する心に、若さ人々

歌ッ俳句大會の

投句締切は五日

横端台地巡遊中の高 | 門屋校に在県中の圏生から左回 十二日に協會も結成

作り **力**

会である

山つつじ吹き頭は土地見ゆ

関係金に春日彼れぬ女生徒の幼なき胸のよくらみや身



※養に、日光浴に、鍛錬に…… ※養に、日光浴に、鍛錬に ・ たいことですることからです ・ はいっている。 ・ いたが、幼児の全身機能を ・ か見の全り機能を ・ か見の全り機能を ・ か見の全り機能を ・ か見の全り機能を ・ か見の全りを ・ が見いる。 ・ か見いる。 ・ かりまいる。 ・ にはる等理 ・ かりまいる。 ・ にはる。 ・ にはる。

社合資合屋種 家本 碳糖天面大

SANKYD

共

The state of the s

2 1



本朝を淋疾の急性慢性諸症に用ふるときは 1一數回の服用にて尿の濶濁は澄明となり。 同時に排機が消失して速に症状の改善を見 ることが幾多臨床上經験されてゐる

淋疾、軟性下疳、横痃、産褥熱 丹毒 肺炎、敗血症その他化腺性疾患に奏效 (價格低騰)

東京市日本福區銀町 三共株式會社 京城市大坝町 朝鮮三共株式會散



The state of the s

技の

五町本工細でオエス市ルス大 おトイラ藤(佐森富 ル大-ルル版版・3年四本・水中の

が黒山のやうに集つて

世道。

公方(206)

蘆洲演 彦【醫】

との方に力量を置きたいの

◇南い昭祖 (最高速) 特遇

しめ、一分の陥らなく最 左顧門」の戦闘は署々進められ、

ならしめる為、鄭大な裝置を開き一計上するととになった 呼物は、海道東征

世の部では何といってもドニゼ ところに脚端が大きい 世紀の部では何といってもドニゼ ところに脚端が大きい あす音樂週間最終日

新刊紹介

京日小國民新聞編 取纒御注文を願ひます

は模型飛行機の 學務局・遞信局推選の書 一內容充質四十頁、說明繪入、美麗表述 附 錄——日本模型飛行機

学的研究を応すには関盟地口機の作り方から挙げて航空後の破害に続いた弘力を織けてゐ 上品を作るのではなく今や全蔵

發行所

指定課外讀本

次週番組

保溫 防晉 工事請負

湯澤商店

一局 九河 〇五 五番 番地

001 Y 011

and the second

夜行列車。渡点、朝

のとで頭の調子を恢復

一般だな まるで

育兒は!

紫養に、日光浴に、銀錬

マッ	
金融 新 第 200 至 日步 作引	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
大東	
本本 1 1 2 対 2 対 2 対 2 対 2 対 2 対 2 対 2 対 2 対	大学 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
	(四 日上中部) (四 田上中部) (四 田田) (四 田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (
サール 展 16会 15日 15日	現
本人で、自然を持た。 東京人で、自然の音楽といった。 東京人で、自然の音楽といった。 東京人で、自然の音楽といった。 「中で、自然ので、自然ので、自然ので、自然ので、自然ので、自然ので、自然ので、自然の	## 1
中では、大学である。 「大学である」 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。 「大学である。	日 世 本
は、ことにも歌を書するとしたのである。 「大」である。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「大」できない。 「	本の主要を表する。 中央 大学
一	##
一	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
電子 I 取 考記	毎日日原日に脚門大東人里 藤川原館 人際東部 藤川原館 人際東部 藤田原館 人際東部 藤田原館 人際東部 藤田原館 人の大きない。 一方り 一方り 一方り 一方り 一方り 一方り 一方り 一方り
(事) 10日マデ 中 日本ニュース 12.12 3.20	第二十二年 2 年 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3 日 3
びの馬車 ・ 大妻籍 12.25 3.45 ・ 京龍館 へ	
海原信号公共機能 対 (20 条) 海州バー ゴース 計五 製	第4回 12 12 13 14 14 14 15 15 15 15 15